

大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

平成 28 年 3 月

1 基本的視点

市の将来都市像として「人が活き人が集う夢のある田園交流都市」をテーマに、サブタイトルとして「ここをつなぎ希望にみちた未来の創造」を掲げている。豊かな自然環境と一定の都市機能が調和した、若者等が住み続けられる魅力ある地域、安心して暮らせる地域を創造し、市民憲章に謳う「いきいきと暮らせる 100 年都市」の実現を目指す。

基本目標を支える4つの基本的視点

- ① 少子化・人口減少対策
- ② 大仙らしさ（地域資源）の活用
- ③ 地域の人づくり
- ④ だいせんライフの確立と発信

2 基本目標

基本目標	数値目標（H31/5か年累計）
1. 地域資源を活かす産業の振興	新規雇用創出数 400 人 新規就農者数 100 人
2. 魅力あるまちづくりと移住・定住の促進	Aターン就職者数 250 人 移住者数 20 人
3. 大仙の明るい未来へ～子どもの誕生を地域で応援～	合計特殊出生率 1.39(H24)→1.52(H31) 子育て支援の満足度 33.6%(H26)→52.0%(H31)
4. 住みよいまち、心豊かに暮らせる地域づくり	住みやすさの満足度 80%(H31) 社会活動・地域活動に参加した人の割合 68%(H31)

3 推進期間

5 年間(平成 27 年度～31 年度)

4 推進体制

基本目標及び施策ごとの数値目標の達成度をもとに、外部有識者の参画を得て施策・事業の効果を検証し、改善を図る。

基本目標ごとの施策と重要業績評価指標（KPI）

1. 地域資源を活かす産業の振興

県内屈指の穀倉地帯として農業における大仙ブランド力向上や新規就農者へのサポート充実、地元農業高校との連携事業の展開等により新規就農者 100 人の増とともに、地域資源である「大曲の花火」の新産業構想などにより新規雇用創出 400 人の増を目標とする。

1. 新たな担い手と呼び込む農業振興

(ア) 新たな担い手の育成から移住・定住促進へ
◎KPI: 認定農業者数 1,454 人(H26)→1,549 人(H31)
新規就農者数 100 人 (5 か年累計)

(イ) 就農体験プログラムの充実を通じた大仙ファンの拡大
◎KPI: 就農体験者参加者数 20 人 (5 か年累計)

2. 県内屈指の穀倉地帯を活かした大仙ブランド力の向上

(ア) 複合経営の振興
◎KPI: 大豆の収穫量 154 kg/10 a (H26)→200 kg/10 a (H31) 等

(イ) 農業法人育成による経営体質の強化
◎KPI: 認定農業法人数 78 法人(H26)→85 法人(H31) 等

(ウ) 地域企業等と連携した素材加工型による 6 次産業化への取組
◎KPI: 冬期の加工商品開発件数 4 件 (5 か年累計)
ファーマーズマーケット等複合型施設の販売金額 5 億 280 万円(H31)

(エ) 地元高等学校との連携
◎KPI: 地元高校と連携した販売促進活動 4 件 (5 か年累計)

(オ) クラウドファンディングを活用したブランド商品の PR と地元ファンの確保
◎KPI: クラウドファンディング活用件数 3 件 (5 か年累計)

3. “若き林業後継者”の確保

(ア) 秋田林業大学を核とした新規就業者の確保・育成
◎KPI: 秋田林業大学校研修者数 20 人 (5 か年累計)

4. 地域ブランド力を活かした花火産業の創出

～花火産業構想の実現～

(ア) 花火を支える人材育成・研究開発の場の創出
◎KPI: 市内花火会社の常用雇用者数 46 人(H26)→88 人(H31) 等

(イ) 花火を活かした内発型産業の育成と新たな雇用創出
◎KPI: 花火生産拠点での花火玉出荷数 33 万発(H31) 等

(ウ) 花火ブランドを活かした観光・商業・農業振興策の強化・拡充
◎KPI: 事業実施による観光入込客数 263.1 万人(H26)→274.7 万人(H31)

(エ) 国際花火シンポジウムを通じた「大曲の花火」のグローバル展開
◎KPI: 観光入込客増加による経済波及効果の増加額 25 億 1,400 万円(H31)

5. 地場産業の強化

(ア) 地域企業の情報発信と若者の雇用促進
◎KPI: 新規高卒者の県内就職希望率 71.3%(H26)→80%(H31)

(イ) 地（知）の拠点大学事業との連携
◎KPI: インターンシップ受入企業数 10 社(H31)

(ウ) 地域企業の販路開拓支援
◎KPI: 販路開拓に関する相談数 10 件 (5 か年累計)

(エ) 制度融資の充実による経営基盤の安定化・拡大
◎KPI: 振興資金融資に占める設備資金融資の割合 30%(H26)→35%(H31)

6. 企業誘致の強化と新産業の創出

(ア) 県や金融機関との連携による企業誘致の強化
◎KPI: 新規誘致企業数 7 社 (5 か年累計)

(イ) 地域資源を活かした新産業の創出
◎KPI: 産学官金連携や医工連携等による新産業創出取組数 5 件 (5 か年累計)

(ウ) 創業への経営支援と金融支援強化
◎KPI: 創業者数 85 人 (5 か年累計)

7. 地域商業の振興

(ア) 魅力ある商店街の再生
◎KPI: 商店グループによる活性化事業件数 7 件(H26)→10 件(H31) 等

2. 魅力あるまちづくりと移住・定住の促進

まちのにぎわい創出と交流人口の拡大により若者等の定住を促進するとともに、田園交流都市の魅力や、首都圏等からの移住者の呼び込みや A ターン推奨により、A ターン就職者数 250 人 (5 か年) 及び本市への移住者数 20 人 (5 か年) を目標とする。

1. 移住・定住の促進 ～首都圏等からの移住者の呼び込み～

(ア) 移住・定住者の生活基盤整備の支援
◎KPI: 住宅リフォーム支援事業活用による市外からの移住件数 10 件 (5 か年累計)

(イ) 「だいせんライフ（暮らし）」の PR 促進
◎KPI: 移住窓口への相談件数 40 件 (5 か年累計)

(ウ) 空き家を活用した移住者への住居提供システム構築
◎KPI: 空き家バンク登録数 50 件 (5 か年累計)

(エ) 移住希望者の受入体制の充実
◎KPI: 移住体験（お試し移住）提供事業実施回数 8 回 (5 か年累計)

2. 若者の移住・定住を促す A ターン推進施策の展開

(ア) 大仙市奨学資金貸与制度の見直し
◎KPI: 市奨学資金の奨学生のうち卒業後の市内住民登録者の割合 40%(H31)

(イ) 成人式の活用等による A ターンの推進
◎KPI: 雇用助成金（A ターン枠）交付対象者数 40 人 (5 か年累計)

3. 楽しめる場の提供と魅力あるまちづくり

(ア) 大曲ヒカリオを核とした中心市街地の新たなにぎわいの創出
◎KPI: 中心市街地 1 日あたりの歩行者通行量 3,584 人(H26)→4,300 人(H31)

(イ) 道の駅機能の充実による大仙の魅力の発信
◎KPI: 道の駅観光入込客数 48 万 8,684 人(H26)→51 万 3 千人(H31)

4. 交流人口の拡大

(ア) 花火関連施設等を核とした観光ルートの提供
◎KPI: 通年型観光商品開発数 4 ルート (5 か年累計) 等

(イ) 地域ブランドを前面に打ち出した“食する観光”の推進
◎KPI: 地域ブランド開発商品数 10 商品 (5 か年累計) 等

(ウ) スポーツを通じた交流人口の拡大
◎KPI: 全国 500 歳野球大会参加数 20 チーム(H31) 等

5. 地域資源の保存・継承と発信

(ア) 花火の文化的価値を高め、継承し、広く示す拠点づくり ～花火産業構想～
◎KPI: (仮称)花火伝統文化継承資料館の年間利用者数 3 万人(H31) 等

(イ) 文化財・歴史遺産の保存継承と観光資源としての活用
◎KPI: 「豊穰を願う雪国のまつりと水への祈り」の「日本遺産」認定の実現 (H31)

6. 市内の特色ある花火大会と日本の文化・歴史・自然体験を組み合わせたインバウンド戦略 ～台湾・タイ・韓国等からの富裕層の呼び込み～

(ア) 外国人観光客に対応した花火大会の運営
◎KPI: 外国人宿泊者数 1,032 人(H26)→2,000 人(H31)

(イ) 市内の特色ある花火大会と観光資源を起点とした東北観光ルートの提供
◎KPI: 観光入込客数（再掲）263.1 万人(H26)→274.7 万人(H31) 等

(ウ) ホテル等宿泊施設の誘致
◎KPI: 宿泊施設の誘致数 1 件(H31) 等

交流人口の拡大から移住・定住へ

3. 大仙の明るい未来へ ～子どもの誕生を地域で応援～

子育て世帯応援融資制度の拡充や専門業者のサポートによる男女の出会い支援等により、より実効性を高めた結婚・出産・子育て支援策を展開する。

1. 結婚への前向きなスタンス醸成と出会いの場の創出サポート

(ア) 結婚に対し前向きになれる PR 機会、イベント等の企画提供
◎KPI: 結婚相談会や出会いイベントの提供数 70 件 (5 か年累計) 等

2. 安心して産み育てられる子育て環境の整備

(ア) 母子保健の充実
◎KPI: 不妊治療による出産数 50 件 (5 か年累計) 等

(イ) 保育サービスの充実
◎KPI: 年度途中の待機児童数 0 人(H26)を維持(H31)

(ウ) 子育て支援の充実
◎KPI: 放課後児童クラブ実施箇所数 21 箇所(H26)→27 箇所(H31)
◎KPI: 特別な支援を要する児童生徒に対する支援員配置率 30%(H26)→40%(H31) 等

(エ) ワーク・ライフ・バランスの推進
◎KPI: 仕事と家庭の両立割合 24.9%(H23)→34.8%(H31)

3. 子育て世帯の経済的負担の軽減

(ア) 子育て世帯応援融資制度の拡充 ◎KPI: 利用件数 50 件 (5 か年累計)

(イ) 保育料の軽減 ◎KPI: 保育料軽減率 31.4%(H27)→31.4%(同水準維持)(H31)

(ウ) 医療費の助成 ◎KPI: 福祉医療費助成事業の満足度 74.1%(H27)→80%(H31)

(エ) 住環境整備への支援 ◎KPI: 子育て世帯改修工事補助金利用件数 100 件 (5 か年累計)

4. 住みよいまち、心豊かに暮らせる地域づくり

買い物弱者支援や雪対策の推進、公共交通の整備等、多角的な視点により地域コミュニティの活力と住民満足度を高める。

1. 安全・安心体制の充実 ～災害や防犯に強いまちづくり～

(ア) 地域と連携協力した防災体制の強化
◎KPI: 自主防災組織の組織率 67.5%(H26)→100%(H31)

(イ) 高齢者の詐欺被害防止
◎KPI: 特殊詐欺等電話撃退装置設置世帯数 24 世帯(H26)→150 世帯(H31)

(ウ) コミュニティ FM を活用した災害情報等の伝達手段確保
◎KPI: 「FM はなび」聴取可能世帯カバー率 95.7%(H31)

2. 雪対策の推進（利雪・克雪）

(ア) 雪を活用した取組の推進
◎KPI: 雪の利活用に関する研究事例数 3 事例 (5 か年累計)

(イ) 共助による除雪活動の推進
◎KPI: 自治会等による高齢者世帯等除排雪事業実施団体数 50 団体(H31)

3. 公共交通の整備

(ア) まちなか交通の魅力向上
◎KPI: 循環バス利用者数 13,336 人(H26)→18,250 人(H31)

(イ) 地域拠点間のアクセス向上
◎KPI: コミュニティバス平均運行本数 12 本/日(H31)

4. 高齢者等の買い物弱者を支える取組の推進

(ア) 移動販売車の運行
◎KPI: 移動販売年間利用者数 3,266 人(H26)→4,200 人(H31)

5. 地域コミュニティの活力再生

(ア) 地域住民が主体となった組織づくりの推進
◎KPI: 集落連携による活性化事業の実施団体数 21 団体 (5 か年累計)

(イ) 地域コミュニティ活動拠点の整備
◎KPI: モデル地域として選定・整備を行う地域数 1 地域(H31)

(ウ) 人材の育成・活用の推進
◎KPI: 集落支援員設置集落数 7 集落(H26)→18 集落(H31)

6. 公園・緑地の整備

(ア) 設備のリニューアル及び適正な維持管理
◎KPI: 施設等整備実施の公園・緑地数 47 箇所 (5 か年累計)

7. 空き家対策の推進

(ア) 空き家の解体支援と利活用の選択支援
◎KPI: 空き家危険度調査数 49 件(H26)→75 件(H31)

結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援

コミュニティの維持